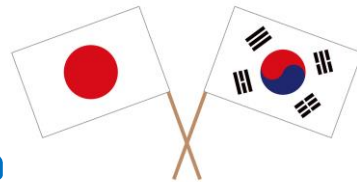


종합경제 유학 뉴스



R7.2.27発行
第3号

日韓歴史理解に関する特別授業を行いました



野村教諭による特別授業の様子

日韓の歴史的背景を理解するために、本校地歴公民科の野村教諭の協力を頂き「日韓歴史理解学習」を行いました。

日本と韓国の間には、近代の歴史において政治的な摩擦や争いがありました。この歴史を理解していると、現代における両国の関係や韓国の人々の感情、意見をより深く理解することができます。韓国では、日本に対して複雑な感情を抱く人も多いため、その背景を知ることが誤解や衝突を避けるためにも重要です。

また、日本と韓国は地理的に近いこともあり、歴史的にも深い繋がりがあります。しかし、同時に異なる文化や価値観も持っています。歴史を知ること、現代の韓国社会でよく見られる文化的背景や考え方、対人関係のマナーなどを受け入れやすくなることを理解できました。

野村先生大変お忙しい中、ありがとうございました。

SDGsに関するテーマ設定

短期語学留学における目的の1つとして、SDGsを通じた国際理解学習を行うことがあります。

私たちは目標4番「質の高い教育を皆に」、5番「ジェンダー平等を実現しよう」、11番「住み続けられるまちづくりを」の3つの課題を取り上げました。

韓国の高校生やホストファミリーにSDGsへの取り組みや現状を直接伺い、日本との違いや、日本に応用できそうな取り組みを考えていきたいと思っています。

また、釜山の甘川文化村やソウルの聖水洞・文来洞は、環境や観光を意識したカフェやショップの並ぶ地域に再生されています。実際に訪れてみて、苫小牧の街づくりや地域再生に生かせそうなヒントを得てこようと思います。



留学担当者コラム

短期語学留学への出発まで1か月を切りました。初めての海外という生徒もあり、少しでも不安が解消されるよう準備を進めているところです。

韓国では脱プラスチックへの取り組みが進んでおり、総客室数50部屋を超えるホテルにおいては使い捨て歯ブラシ等のプラスチック製品の提供が禁止されています。また、日本のホテルではナイトウェアの提供が当たり前になっていますが、韓国ではその提供は無く、バスローブの用意も場所によって、あったり無かったり。生徒たちは、

日本の当たり前は韓国では当たり前ではないことを理解していたつもりが「えっ！そんなんですか？」と驚くことも多いようです。これも良い勉強です。国際理解、異文化理解に繋がります。

私自身も見学旅行や部活動の遠征等で4・5日間の出張は経験したことがありますが、今回のような13日間という長期出張は未経験ですので、万全の体調で向かえるように注意して日々の生活を送り、当日を迎えたいと思います。